

議員定数を七人減員

四年間の削減額は
約二億六千三百九十三万円

○議員定数の改正について

議員の定数については、平成二十二年第一回市議会定例会で可決された「平成二十三年四月の市議会議員選挙で選出された議員は次の選挙までの間に、議員定数の削減を前提として見直しを行う」との「附帯決議」に基づき、平成二十三年四月の市議会議員改選後の六月に議会制度定数・報酬等検討委員会（大滝盛委員

議員報酬二〇%削減

平成二十四年度の削減額は
約五千四百八十四万円

○議員報酬削減について

議員の報酬については、東日本大震災や財政状況等を考慮し、平成二十三年七月から平成二十四年三月まで、二〇%の削減を実施しましたが、さらに、平成二十四年四月から一年間延長することになりました。議長報酬月額は、五十三万円から四十二万四千円、副議長報酬月額は、四十三万五千円から三十四万八千

員長）が設置され、検討が行われてきました。その結果、経済情勢や市の厳しい財政状況、全国の類似都市の議会の状況等を勘案し、次の一般選挙から本市議会の議員定数を二十八人から七人を減員して二十一人とするものです。

議員が七人減となった場合、削減となる金額は、年間で六千五百九十八万四千五百五十二円（通常の議員報酬額、平成二十四年度議員共済負担金率で計算）となり、四年間では二億六千三百九十三万六千六百八円となります。

円、議員報酬月額は、四十万五千円から三十二万四千円に引き続き減額となります。

議員報酬の二〇%削減によって減額となる金額は、平成二十四年四月からの一年間で五千四百八十四万二千三百三十二円（議員共済負担金を含む）となります。また、議員報酬の二〇%削減は、平成二十三年七月から平成二十四年三月まで実施し、減額となった金額は二千五百八十五万八千三百三十二円でした。平成二十三年度と平成二十四年度で削減となる合計額は、八千六十九万八千二百十五円となります。

議会日誌

〔1月〕

16日 市議会だより編集委員会

17日 広域ごみ処理施設起工式

30日 会派代表者会議

〔2月〕

8日 議員協議会（予算内示会）／議会制度定数・報酬等検討委員会

14日 会派代表者会議／議会運営委員会／議員協議会／議員研修会（議会基本条例について）

17日 一般質問調整会議

〔3月〕

1日 広域行政事務組合議会定例会

12日 会派代表者会議／議会運営委員会／議員協議会

14日 議員協議会／市議会だより編集委員会

ひとこと

舞ヶ丘合唱団と私

舞ヶ丘合唱団

代表 小林モリ子



二月の議場コンサートに出演させて頂きました舞ヶ丘合唱団の一員です。

当合唱団は、本年度創立三十周年を迎えます。昨年三月迄は、市民会館小ホールをメインの会場として練習を重ねてきましたが、震災後、西分館や青年女性会館又はコミュニティセンターをお借りし休むことなく、全員が三、四十代のつもりでコーラスを楽しんでいます。とはいえ、コンクールも近くなるとより美しいハーモニーと発声をと、深谷先生の指導は熱がこも

り、厳しさを増してきます。全く素人の私としては、七十歳に手が届く者にそんな高い要求を…と内心しりごみしながらも「できる、もう少し、そうその音その感じ」の言葉に励まされ、毎週金曜日に楽しく歌っています。団員の仲間には二十年以上、在団されている方もおられ敬服します。

先頃の議場コンサートでは、朝早い時刻であったにもかかわらず、傍聴席においでくださった方、市議会議員の皆様、市行政関係の皆様、未熟な私共の合唱に耳を傾けていただいたことに感謝申し上げます。

今年の十一月には、記念コンサート開催の予定です。十八〜九曲をしつかり完成させるべく三十余名の団員と深谷先生、石塚先生の御指導の下、頑張っています。